

県民の皆さんとめざす姿

農業者をはじめ食に関わるさまざまな主体の自主的な活動が継続的に営まれる中で、消費者の多様化する期待に応えた安全で安心な農産物が生産され、県民の皆さんに安定的に供給されることにより、三重県の食料自給力が高まっています。

現状と課題

- 従事者の高齢化や担い手不足、グローバル化や農産物価格の低迷等による農業の活力低下が懸念される中、「三重県食を担う農業及び農村の活性化に関する条例」に基づき、消費者等に支持される安全で価値の高い農産物を安定的に供給できる体制の整備が求められています。
- 農業者が十分な所得を確保していくためには、経営の高度化や多角化、農商工の連携、技術革新など「作る農業」から「売れる農業」への転換を進め、「もうかる農業」につなげていく必要があります。
- 耕地に占める水田の割合が高い本県では、国の食料政策に的確に対応しつつ、集落等を単位とした効率的な水田の利用体制を構築していくことが求められています。
- 「もうかる農業」をめざす上で、農地や農業用施設の整備が十分でない地域があること、整備済みの基幹水利施設等でも老朽化が進んでいることなどが懸念材料となっています。

変革の視点

需要に応じた作目・品種・栽培方式の選択、消費者ニーズに応える品質の確保や6次産業化による収益力向上のための取組等の定着を図ります。また、職業としての農業への関心の高まりなどに応じて、意欲と経営感覚にあふれた農業者の育成や新たな参入の促進、地域の創意工夫を重視した「地域活性化プラン」への支援などに取り組めます。

平成 27 年度末での到達目標

「作る農業」から「売れる農業」、さらには「もうかる農業」への発展をめざす取組を促進することとあわせて、安全で安心な農産物が安定的に供給される生産から流通に至る体制が構築されるとともに、意欲ある農業者が経営の発展に取り組める環境が整備されることなどにより、消費者の期待に的確に対応した県産農産物の供給や県農業を中心となって支える農業経営体が増加しています。

県民指標

目標項目	現状値	目標値	目標項目の説明
食料自給率(カロリーベース)	42% (21年度)	46% (26年度)	県民の皆さんが食料として消費する農水産物のうち県内農水産物により供給が可能な割合

平成 24 年度 of 取組方向

- 食料自給力の強化に向け、国の食料政策等を効果的に活用して、需要に応じた米の生産や食品産業事業者等のニーズをふまえた麦、大豆、新規需要米等の生産拡大を進めます。
- 消費者の多様化するニーズに的確に対応していくため、特色ある品種や生産技術を生かして、野菜、果実、茶、花き花木等園芸作物の戦略的な産地育成等に取り組めます。
- 畜産経営の安定に向けて品質向上や低コスト生産、耕畜連携による自給飼料生産、家畜伝染病に係る防疫衛生体制の強化等に取り組むとともに、産地力の強化に向けて肥育素牛の県内生産システムの構築等に取り組めます。

■ 普及活動の展開や農業団体等との連携を図る中で、地域の創意工夫を重視した「地域活性化プラン」の策定・実践への支援、水田を中心とした土地利用調整ルールづくりや集落営農組織等の設立、法人化を促進します。また、個人や企業等の新たな参入拡大、農業者の経営発展や女性・高齢者等の活発な活動のための環境づくりや障がい者参画の促進等に取り組みます。

■ 営農の高度化、効率化のための生産基盤整備や老朽化が進む農業用施設のライフサイクルコスト軽減、優良農地の確保に取り組むことにより、農業生産力の強化を図ります。

主な事業

- ① 三重の水田農業構造改革総合対策事業（農林水産部）
【基本事業名：31201 水田農業の推進】
（第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6 農作物対策費）
当初予算額：(23) 1 5 9, 5 4 7 千円→(24) 3 8 8, 9 1 8 千円
事業概要：「三重の米戦略」に基づき、種子対策、実需者ニーズに対応した品種への誘導や品質向上対策等の取組により、米・麦・大豆の生産振興を図ります。（戸別所得補償制度の推進、共同利用施設の整備への支援 3 箇所予定等）
- ② 園芸特産物生産振興対策事業（農林水産部）
【基本事業名：31202 園芸等産地形成の促進】
（第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6 農作物対策費）
当初予算額：(23) 2 0 9, 5 8 9 千円→(24) 1 2 9, 8 7 8 千円
事業概要：園芸特産物の生産振興と安定供給を図るため、生産指導や野菜価格安定対策、生産施設整備等に取り組むとともに、消費拡大に向けた情報発信を行います。（野菜・果実安定対策の推進、生産施設の整備への支援 3 箇所予定等）
- ③ 肉用肥育子牛増産システム構築事業（農林水産部）
【基本事業名：31203 畜産業の健全な発展】
（第6款 農林水産業費 第2項 畜産業費 1 畜産振興費）
当初予算額：(23) 3 5, 0 0 0 千円 → (24) 1 7, 3 7 9 千円
事業概要：受精卵移植技術等を活用して優良な子牛を短期間に確保することにより、県内子牛の安定的な自給体制の確立と三重県産和牛の戦略的展開のための基盤となる新たなシステムを構築します。（採卵回数8回、子牛生産16頭予定）

- ④ 地域活性化プラン推進事業（農林水産部）
【基本事業名：31204 多様な農業経営体の確保・育成】
（第6款 農林水産業費 第1項 農業費 4 農業振興費）
当初予算額：(23) 2 5, 9 9 1 千円 → (24) 1 6, 3 7 4 千円
事業概要：地域の農業者をはじめさまざまな関係者の創意工夫のもと、農地、景観、文化、人材などの地域資源を有効活用することにより、地域の取組の発展や農産物の高付加価値化等の新たな価値の創出につながる取組を実践する集落や産地等の育成を図ります。（地域活性化プラン策定・実践支援 5 0 箇所）
- ⑤ 農業経営体育成普及事業（農林水産部）
【基本事業名：31204 多様な農業経営体の確保・育成】
（第6款 農林水産業費 第1項 農業費 3 農業改良普及費）
当初予算額：(23) 5 8, 8 2 8 千円 → (24) 4 8, 8 7 3 千円
事業概要：普及指導員を農業改良普及センターに配置し、意欲ある多様な農業経営体の育成、集落営農など持続的かつ安定的な営農の仕組みづくり、産地の育成等に取り組みます。（普及指導員による支援活動等）
- ⑥ 高度水利機能確保基盤整備事業（農林水産部）
【基本事業名：31205 農業生産基盤の整備・保全】
（第6款 農林水産業費 第3項 農地費 2 土地改良費）
当初予算額：(23) 1, 6 9 3, 7 8 2 千円
→ (24) 1, 2 2 1, 5 7 3 千円
事業概要：競争力を高めるための経営規模の拡大や農産物の高付加価値化等に必要の水管理の省力化・高度化が可能となる高度な水利機能の確保に向けた生産基盤の整備を進めます。